

第3回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

公の施設等について
～個別施設の現状と課題、その対応方針～

(土木部)

令和5年9月25日(月)

○施設名 茨城港大洗港区の中央地区の港湾環境整備施設(港中央公園)

1 現状

(1) 施設の概要

○ 港中央公園は、港湾における休息地として整備された緑地施設であり、港湾利用者の利便に供するための施設である。

所在地	東茨城郡大洗町港中央 8
開業年	昭和 63 年度
経過年	35 年
施設内容	敷地面積：10,000 m ² 主要建物：ステージ（築年度：2001 年度、構造：コンクリート、延床面積：359 m ² ） 駐車場（築年度：1989 年度、構造：ダスト舗装、CO 舗装、延床面積：1,619 m ² ）

(2) 管理体制

管理体制：直営管理

配置人員数：県職員 1 人（茨城港湾事務所大洗港区事業所職員）

(3) 利用状況

常時開放している緑地施設。主に港湾利用者や地域住民、観光客が利用。

(4) 施設運営に係る事業費

年度	歳出計 (A)		歳入計 (B)		収支 (B-A)
		うち人件費		うち利用料収入	
H26	4,240	1,044	3,986	0	△254
H27	4,821	963	3,986	0	△835
H28	4,666	999	4,052	0	△614
H29	4,290	879	4,052	0	△238
H30	4,052	994	4,052	0	-
R 1	4,052	934	4,052	0	-
R 2	4,033	928	4,053	0	20
R 3	7,976	400	0	0	△7,976
R 4	7,591	400	0	0	△7,591

※ 平成 26 年度 ～ 令和 2 年度：指定管理者による管理運営

令和 3 年度 ～ 現在：県が直営で管理運営

※ 直近 10 年間の大規模修繕（10,000 千円以上の修繕）の実績なし

(5) 周辺エリアの動向、類似施設の状況

○ 周辺エリアの動向

- ・ おしゃれで洗練されたリゾートを目指す「ひたちなか大洗リゾート構想」に基づき、地元市町や関係団体と連携を図り、観光消費額の向上や地域のブランディング等に取り組んでいる。昨年度からは、当構想の取組の一環で「カジキ釣り国際大会」を開催している。
- ・ 令和 2 年度にアクアワールド茨城県大洗水族館の運営について、民間企業とアドバイザー契約を締結、当構想の具現化の取組として令和 5 年度に大洗マリーナを民間譲渡、大洗公園で Park-PFI 公募と、公共施設における民間活力の導入を推進している。
- ・ 営業戦略部において、大洗マリンタワーに港中央公園を含めて誘客促進と地域活性化を図ることを目的に、マーケットサウンディング調査を令和 5 年 3 月に実施。

- 他県の類似施設の状況
 - ・ 隣接県の同規模緑地施設については、直営管理が主流である。
例：千葉県 木更津港 内港公園、中の島公園
福島県 小名浜港 松下公園、みなと公園
〃 相馬港 5号ふ頭緑地公園、笠岩公園

2 課題

- 経年劣化による設備の老朽化対策
- 維持管理費の確保

3 対応方針

- 営業戦略部（大洗マリンタワー）と連携を図りながら、今後のあり方について検討を行う。

4 周囲の影響とその対応

- 今後の対応方針に応じて、地元への説明や港湾計画の変更などが必要となる場合がある。

5 今後の予定

- 大洗マリンタワーと一体的な活用方法について、引き続き検討する。